

## 世界の人とふれあいタイム

平成23年11月13日(日)実施

今回のゲストは大韓民国、釜山出身の河英熙(하영희)(ハ・ヨンヒ)さん。11年前韓国のご主人と来日されて現在は3人のお子さんのお母さん。子育ても一段落ということで、いろいろな活動をしたいと、積極的に引き受けてくださいました。



まず、韓国で大切なことは礼儀。特に年し靴を披露両親を大切にすること。親孝行の大切さを示したハングルの絵本を見せながら話してくれました。

国の人口約5千万人。漢字は昔、貴族などの位の高い人々しか使うことができず、一般の人々は漢字を知りませんでした。無知のためにだまされるなどのトラブルを防ぐため、李朝第4代王世宗が15世紀に新しい文字ハングルを作りました。日本と漢字が共通なため韓国で日本語が通じることもあります。(例:無理)ヨンヒさんは釜山で育ったため日本語の言葉をいくつも知っていたことなど。言葉の話に続いて、食文化の話。大きく分けて3種類あるキムチは、実は時期・地域・作り方によって300種もあるそうで、そのほか焼肉、麺類など大きな料理本を見せながら紹介。また、YouTubeで舞踊や楽器、音楽を楽しみました。またお子さんの1才のお祝いの服や靴を披露してくれました。他にも、髪を切ることは男性でも難しいことや現在抱える問題、特に出生率が世界一低いために教育にお金をかけてみな大学に入れたがるが、50%~60%は仕事につけないこと。また、がん医療については大変進んでいることや、韓国ではすべて変化や動きが早いのが特徴であると語られました。



後半のQ&Aの時間にも多彩な話ができました。国旗のこと、医療問題、立て膝のことから高貴な方への正式な挨拶の仕方や、韓国の中高年の女性は日本の大阪と似ていておばさんパワーがあり、「3人集まれば皿が割れる」といわれているほど。韓国の方からも質問がでて、「河さんが日本で困ったことは？」との質問に、今はインターネットがあるから情報には不自由しないが、昔は病院探しなど大変だったとの答え。自分の子供たちに日本語、韓国語両方を覚えてほしいと思うが強制はしたくないなど、熱心な話し合いの時間となりました。さらに、河さんはおこげの飴やのりを持参してくれて、ほんのり韓国を舌で味わうことができました。

参加者は35人、若い方から年配の方まで、また初めての参加の方も多く、幅広い交流となりました。アンケートの中で「大変わかりやすかった」「大変良かった」という答えが大半でした。

報告者:世界の人とふれあいタイム委員長 遠藤 良子 - 2 -

## あったかホールまつり

恒例の「あったかホールまつり」が、11月6日(日)、あったかホール(北野余熱利用センター)で開催されました。

八王子国際協会では、地域交流の一環として、今年も八王子市と協働で国際交流コーナーのテントを設営し、ドイツと韓国の方々にご協力いただき、2つのエスニック料理を準備しました。

大人気のドイツソーセージ



ドイツの「ソーセージ」は、日本で市販されている法兰克福とは異なり、カレー風味のソースとトーストが添えられた、ドイツでは極ポピュラーな料理だそうです。ソーセージが調理されるのを首を長くして待つ子ども等、終始長蛇の列ができました。



チヂミの焼き上がりを待つ人々

韓国の代表的な料理である「チヂミ」は、涼しくなった今、魚介をたっぷり入れた贅沢な味で、あっという間になくなりました。

生憎肌寒く雨がばらつく天候でしたが、会場は数千人の来場者であふれ、館内では小中学校の合唱、プラスバンド、マジックショー、紙芝居などで盛り上がり、屋外ではフリーマーケット、模擬店、再生自転車販売等、環境ブースなどが設営され、今年も多彩なイベントが展開され、来訪者も大いに満足したようです。

## 留学生のための就職支援セミナー

すっかり恒例になった留学生のための就職支援セミナーを、11月26日(土)にクリエイトホール視聴覚室で開催しました。午前中に行われた日本の企業に就職するにあたっての心得や有用なアドバイスなどの講義を、午後は東京外国人雇用サービスセンターによる個別相談や八王子の優良企業の紹介などを行いました。

参加した留学生は47名。外国人として採用されることや正社員としての雇用があるかどうかなどの不安を抱えていること、いろいろな企業の人の話や実際に就職した留学生の先輩の体験談を聞いたことがよかった、就職するときの準備がわかったなど、異国での就職事情に対する留学生の声です。

翌週の11月30日(水)には、市内の企業めぐりを開催し、8名の留学生が参加しました。実際の工場や事業所の中を見ることができ、留学生は日本で働くことをイメージできたようでした。



有用な情報は聞き漏らさずメモを取る



元企業めぐりで留学生だった先輩の話聞く